



# 明治学院大学 学生サポートセンター

## 1 day for Others

### ～ノートテイク入門～



1 day for Others とは、1日ボランティアやインターンシップを通して社会貢献活動に関心を持つことを目的としたものです。明治学院大学の教育理念である“Do for Others～他者への貢献”に基づいて開催されました。学生サポートセンターでは、「学内でできるボランティア」として「ノートテイク入門」を企画し、聴覚障がい学生と学生ノートテイクが中心となって参加しました。

#### † ゲーム †

コンセプトは、「耳が聞こえないとはどういうことなのか」を疑似体験する、というところにあります。しかし、実際に聞こえない体験をすることは出来ないので、ゲームを通して耳が聞こえない、聞こえにくい人が声に頼らずにどのようにコミュニケーションをとっているのかを体験してもらいました。

#### † ノートテイク入門 †

実施日：2011年10月15日（土）  
13：30 始めの言葉  
自己紹介  
13：50 **ゲーム**  
（伝言ゲーム・何でもバスケット）  
14：45 ノートテイク・  
聴覚障がい学生からの挨拶  
14：50 **ミニレクチャー**  
15：30 終わりの言葉

#### † 明治学院大学の 情報保障 †

明治学院大学では、授業での情報保障を中心に聴覚障がいのある学生への支援に取り組んでいます。現在、①手書きによるノートテイク、②パソコンノートテイク、③手話通訳、④教材(DVD)の文字起こしを行っています。これらの情報保障は、学生が中心となって地域テイクの協力を得てすすめており、毎年春と秋にノートテイク講座とパソコンノートテイク講座を開催しています。現在、聴覚障がい学生が4名在籍しており、登録学生テイク78名でサポートしています。

#### † ノートテイク入門 企画の経緯 †

1 day for Others は、そもそも学生が企画・運営していく行事で、この「ノートテイク入門」も聴覚障がい学生とテイク学生が中心となり企画したものです。企画会議には10名以上の学生が携わり、「ノートテイクとは何か」を分かりやすく伝える方法について話し合いを重ねました。その結果、「講義形式ではなく、体験形式で進行する」「学生に親しみのある内容の例文(AKB48)でレクチャーをする」など、学生の目線から「ノートテイク」を少しでも身近に感じられるよう工夫しました。



#### † ミニレクチャー †

参加者に「ノートテイク」とは以下のようなものであると説明し、実際に例文を用いて体験してもらいました。  
●自分でとる授業のメモとは違い、単語だけでなく流れとして授業内容を掴むことが出来る  
●周りの学生が「今」笑っている理由が分かる

#### 【お問い合わせ先】

明治学院大学 学生サポートセンター E-mail : [gakusapo@mguad.meijigakuin.ac.jp](mailto:gakusapo@mguad.meijigakuin.ac.jp)  
TEL : 03-5421-5182 (白金) 045-863-2211 (横浜)